

Georgia 州代替評価 (Georgia Alternate Assessment (GAA)) とは何ですか？

配慮または変更が行われても一般の生徒に実施される評価に参加できない障害を持つ生徒は、代替評価プログラムに参加できます。これは Georgia 州代替評価 (GAA) と呼ばれています。障害の程度に関係なく生徒の学習成果を評価できます。

GAA がある理由は？

2つの連邦法[初等中等教育法 (Elementary and Secondary Education Act (ESEA)) および障害者教育改善法 (Individuals with Disabilities Education Act (IDEA))]では、**重度の認識障害を持つ生徒を含むすべての生徒**に特定の教科を教えるよう州に要求しています。また、これらの法律では、その教科で学習した内容について**生徒全員**を評価するよう求めています。

GAA は他の生徒の試験とどう異なりますか？

ほとんどの生徒は、標準の筆記試験によって国語、数学、理科、社会の知識についてテストされます。GAA も、これらと同じ科目について行いますが、認識障害の程度が大きいため GAA を利用して試験を受ける生徒は、学習レベルが異なります。試験方法も、従来の筆記試験とは異なります。

たとえば、3年生は簡単な装置について学習する場合があります。これらの装置を正しく識別し、名前を述べ、その動作を説明することが期待される場合があります。州全体の標準テストで正しく解答することによって、これができると示します。GAA を利用する生徒も、簡単な装置について学習します。生徒は、作業を完了するために必要な簡単な装置を選択して操作する(ノブを回す、レバーを押すなど)ことが期待されます。また、評価は数週間にわたって行われる場合があります。

GAA を利用する学生に期待される学習内容は誰が決めるのですか？

各生徒の学習スタイルやニーズに基づいて、教員が、各生徒に何を期待するかを決めます。個々の生徒に適切な方法で、各生徒に指導します。

GAA が筆記試験でない場合、どのようなものになりますか？

GAA はショーケースポートフォリオです。つまり、試験の対象領域で生徒が行ったベストの結果を示します。ポートフォリオには、写真、動画、生徒作業のサンプルが含まれる場合があります。含める必要がある生徒作業サンプルの数、含めるべき証拠のタイプ、情報を収集する年間の回数について要件があります。

子どもの GAA ポートフォリオは、どのように採点され検討されますか？また、結果はどうすれば分かりますか？

お子様が、代替達成標準に基づいて、学年レベルのカリキュラムをどれほど学習したかを測定するのに GAA を利用します。どれほどカリキュラムに取り組んでいるか、作業が学年に適切な材料を使用している程度、2回の収集期間の間のお子様のスキルの向上、お子様が学習したスキルを他の環境で応用できる能力に応じて、ポートフォリオは採点されます。

子どものポートフォリオを見たり、採点結果を手に入れることができますか？

他の標準検査と同じように、保護者様は実際のポートフォリオを見ることはできません。ポートフォリオは州に提出され、評価チームが採点します。結果は、お子様の学校に送られ、保護者様にもお知らせします。

生徒は、いつ GAA を使用して評価されますか？

生徒は、Georgia 州のすべての生徒と同じスケジュールで GAA を利用して評価されます。Georgia 州では、幼稚園、3 年生から 8 年生、11 年生のときに生徒は評価されます。

GAA を利用して私の子どもを評価するかどうかを誰が決めますか？

保護者様を含む個別教育計画 (Individual Education Program (IEP)) チームが、GAA を利用してお子様を評価するかどうかを決める責任があります。お子様に重度の認識障害があり、**最大限配慮**しても生徒に通常実施される評価に参加できないという点でチームの意見が一致する必要があります。最大限の配慮には、生徒に試験を音読する、生徒に口頭での解答を許可する、試験時間を延長することなどがあります。

IEP チームは、子どもが試験を受けることを免除できないのですか？

できません。障害を持つアメリカ人法 (Americans with Disabilities Act (ADA)) は、学校が、障害を持つ生徒を学校のプログラムや活動から除外することを禁止しています。したがって、IEP チームは、お子様が試験に参加する方法だけを決めることができます。

子どもが試験を受ける方法を変更できますか？

IEP を変更するには、IEP チームが集まって同意する必要があります。保護者様はチームのメンバーであり、お子様が試験を受ける方法の変更について検討するためのミーティングを要求することができます。

GAA は、どのように子どもの役に立ちますか？

重度の認識障害がある生徒も含め、すべての生徒が、同級生が学習している同じ教科と教科内容標準に基づくカリキュラムを利用できることが重要です。お子様の結果は、学習した内容を確認し、IEP の目標や教育戦略を立て、1 年 1 年進歩するために使用することができます。

子どもが高校の卒業証書を受領できるかどうか判断するために GAA を使用できますか？

Georgia 州の卒業規定では、重度の認識障害がある生徒も、一定の要件を満たせば、高校の卒業証書を受領する資格ができます。要件の 1 つは、高校 GAA の全教科で合格点を取ることです。

子どもが合格点を取れない場合は、どうなりますか？

お子様が、高校の GAA で評価された 1 つ以上の教科で合格点を取れない場合、再試験の機会が与えられます。再試験は、科学、国語など合格点が取れなかった教科にのみ必要です。

詳細な情報については以下にご連絡ください。

ペアレントツーペアレントオブ Georgia (Parent to Parent of Georgia)

770 451-5484 または 800-229-2038

www.p2pga.org

Georgia 州教育省特殊教育サービス支援局 (Georgia Department of Education, Divisions for Special Education Services and Supports)

404 656-3963 または 800-311-3627 に電話し、「特殊教育(Special Education)」

に電話を回すよう伝えてください。

http://www.gadoe.org/ci_exceptional.aspx

その他の情報源: 学区の**特殊教育ディレクター(Special Education Director)**にご相談ください。